

期日 令和7年6月7日(土) 開始時刻 14:00 終了時刻 15:00 区 分

陸協名 兵庫陸上競技協会

コード 2 8

競技会名 第1回尼崎ナイター記録会

コード 2 5 2 8 1 0 0 3

主催団体名 尼崎市陸上競技協会

競技場名 尼崎市記念公園陸上競技場

コード 2 8 1 0 0 3

審判長 中川 透

記録主任 原口攻一郎

記録担当審判員 山下裕太郎

試技順	ナンバー	競技者名(生年)	都道府県名 所属・学年	試 技			3回の 最高記録	トップ8の 試技順	試 技			最高記録	順位	得 点			備 考
				1	2	3			4	5	6						
1	475	井戸本友穂	尼崎西高 1	1 3 7 4			13m74					13m74					
2	2011	東 航平	西宮今津高 1	×		1 5 3 0	15m30					15m30					
3	4674	森本 祥輝	芦屋学園高 2			2 1 5 1	21m51					21m51					
4	3269	塚田 蒼太	神戸星城高 2	1 6 0 7		×	16m07					16m07					
5	4675	南馬 大翔	芦屋学園高 2		1 8 1 0	×	18m10					18m10					
6	4112	阪上 蒼空	宝塚北高 2	×	×	2 1 2 0	21m20					21m20					
7	193	濱寄 遥	県尼崎高 1	×	1 7 9 0		17m90					17m90					
8	723	金森 結叶	尼崎小田高 1		2 0 9 2	×	20m92					20m92					
9	3822	村上 亮斗	宝塚高 2			2 1 9 7	21m97					21m97	7				
10	4123	江川 凜祐	宝塚北高 1				m					m					DNS
11	3056	井上 葵	県伊丹高 1	1 4 4 9			14m49					14m49					
12	125	高榮 良知	東灘高 1		2 2 9 4	×	22m94					22m94	6				
13	960	石田 凌太	武庫荘総合高 1	×		2 6 3 8	26m38					26m38	4				
14	1255	西畑 航	三田西陵高 1	2 1 6 8			21m68					21m68	8				
15	2006	後藤 真治	西宮今津高 1		2 1 6 5		21m68					21m68					
16	3825	谷口 颯亮	宝塚高 2	×	×	×	m					m					NM
17	2153	浅野 遥大	神戸鈴蘭台高 2	2 5 1 6	×	×	25m16					25m16	5				
18	2116	岩本 拓翔	西宮甲山高 2			3 3 1 7	33m17					33m17	3				
19	291	竹内 勇人	市尼崎高 2	×	×	×	m					m					NM
20	204	高石 陽士	北摂三田高 3	×		3 5 2 6	35m26					35m26	2				

審判長記入欄

注1:試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(無効試技…× 失格…DQ 欠場…DNS パス… 試技放棄…r 記録なし…NM 抗議中の試技…P)

注2:日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)

注3:(生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05) 注4:学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生はH1~3(High school)、中学生はJ1~3(Junior high school)を記入する。

注5:TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には()をつけ、備考欄にPを記入する(例:2回目に抗議があった場合は「3回目よりP」)。

競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。

記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。

←記録欄記入例
m cm

期日 令和7年6月7日(土) 開始時刻 14:00 終了時刻 15:00

区 分

陸協名 兵庫陸上競技協会

コード 2 | 8

競技会名 第1回尼崎ナイター記録会

コード 2 | 5 | 2 | 8 | 1 | 0 | 0 | 3

主催団体名 尼崎市陸上競技協会

競技場名 尼崎市記念公園陸上競技場

コード 2 | 8 | 1 | 0 | 0 | 3

審判長 中川 透

記録主任 原口政一郎

記録担当審判員 山下裕太郎

試技順	ナンバー	競技者名(生年)	都道府県名 所属・学年	試 技			3回の 最高記録	トップ8の 試技順	試 技			最高記録	順位	得 点	備 考
				1	2	3			4	5	6				
21	635	市島 優樹	尼崎稲園高 2	×	×	3 5 4 3	35m43					35m43	1		
22							m					m			
23							m					m			
24							m					m			
25							m					m			
26							m					m			
27							m					m			
28							m					m			
29							m					m			
30							m					m			
31							m					m			
32							m					m			
33							m					m			
34							m					m			
35							m					m			
36							m					m			
37							m					m			
38							m					m			
39							m					m			
40							m					m			

審判長記入欄

注1:試技結果が次の場合、該当する日本語表記、または略号を記入欄に記入する。(無効試技…× 失格…DQ 欠場…DNS パス…- 試技放棄…r 記録なし…NM 抗議中の試技…P)

注2:日本新記録、大会新記録などは備考欄を利用して記入する。日本新記録・日本タイ記録は、3名のフィールド審判員が計測する必要がある。(CR31.17.1)

注3:(生年)は生まれた年(西暦)の下2桁を記入する。例) 2005年生まれ → (05) 注4:学年は中高一貫校及びクラブチームの場合、高校生はH1~3(High school)、中学生はJ1~3(Junior high school)を記入する。

注5:TR8.5を適用している競技会で、抗議中の競技があった場合は、抗議の対象になった試技の記録には()をつけ、備考欄にPを記入する(例:2回目に抗議があった場合は「3回目よりP」)。

競技終了後、記録担当者が必要事項を記入したものをコピーをする。記録主任または審判長がコピーしたものに必要があれば赤字で記録・順位等の訂正をし、審判長は審判長記入欄に裁定結果を赤字で記入する。
記録主任・審判長は赤字でサインの上、原本と一緒に保管する。

←記録欄記入例
m | cm